allcinema

ジュリエットからの手紙（2010）

LETTERS TO JULIET

メディア 映画
ジャンル ドラマ　ロマンス
製作国　アメリカ
色彩　Color
時間　105分
初公開日 2011/05/14
公開情報 ショウゲート
映倫　G

【キャッチコピー】
50年分の愛を抱えて、あなたに会いに来ました。

【解説】
　『ロミオとジュリエット』の舞台としてして知られるイタリア、ヴェローナ。有名な観光スポットであるジュリエットの生家には、世界中からジュリエット宛に恋の悩みを綴った手紙が届くようになり、いつしかジュリエットになりきった“ジュリエットの秘書”と呼ばれる有志の人々によって心のこもった返信が届けられるようになった。本作はそんな“ジュリエット・レター”と呼ばれる手紙をモチーフに描くラブ・ストーリー。アメリカからやって来たヒロインが、50年前のジュリエット・レターを偶然見つけ、その50年越しの初恋を取り持とうと奔走する中で自らの恋を見つめ直していく姿を、イタリアの美しい風景とともにロマンティックに綴る。主演は「マンマ・ミーア！」のアマンダ・セイフライド。共演に「ジュリア」「いつか眠りにつく前に」のヴァネッサ・レッドグレーヴ。監督は「シャーロットのおくりもの」のゲイリー・ウィニック。
　ニューヨークで雑誌の調査員として働くソフィは、婚約者のヴィクターとイタリアのヴェローナに婚前旅行でやって来る。ところが、レストランの開店を予定しているヴィクターはソフィそっちのけで食材探しに夢中。仕方なく、一人で“ジュリエットの家”を訪れたソフィ。偶然にも、壁の中にあった一通の“ジュリエット・レター”を見つける。それは、50年前にイタリアを訪れ、そこで出会った青年ロレンツォと恋に落ちた英国人女性クレアが書いたものだった。その手紙にソフィが返事を書いたところ、それを受け取ったクレアが孫のチャーリーを伴ってはるばるイタリアまでやって来た。ソフィはクレアの話を聞くと、ロレンツォを捜し出そうと提案、こうして３人で50年前の初恋の相手を捜す旅が始まるのだが…。

【クレジット】

監督	ゲイリー・ウィニック	Gary Winick
製作	キャロライン・カプラン	Caroline Kaplan
	エレン・バーキン	Ellen Barkin
	マーク・キャントン	Mark Canton
製作総指揮	ロン・シュミット	Ron Schmidt
脚本	ホセ・リベーラ	Jose Rivera
	ティム・サリヴァン	Tim Sullivan
撮影	マルコ・ポンテコルヴォ	Marco Pontecorvo
プロダクションデザイン	スチュアート・ワーツェル	Stuart Wurtzel
衣装デザイン	ニコレッタ・エルコーレ	Nicoletta Ercole
編集	ビル・パンコウ	Bill Pankow
音楽	アンドレア・グエラ	Andrea Guerra

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

音楽監修	ジョン・フーリアン	John Houlihan	
出演	アマンダ・セイフライド	Amanda Seyfried	ソフィ
	クリストファー・イーガン	Christopher Egan	チャーリー
	ガエル・ガルシア・ベルナル	Gael Garcia Bernal	ヴィクター
	フランコ・ネロ	Franco Nero	ロレンツォ
	ヴァネッサ・レッドグレーヴ	Vanessa Redgrave	クレア
	マルシア・デボニス	Marcia DeBonis	
	ルイーザ・ラニエリ	Luisa Ranieri	
	マリナ・マッシローニ	Marina Massironi	
	リディア・ビオンディ	Lidia Biondi	
	ミレーナ・ヴコティッチ	Milena Vukotic	
	ルイーザ・デ・サンティス	Luisa De Santis	
	ファビオ・テスティ	Fabio Testi	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.